

日刊 磐城時報

編輯者 石城郡平町新屋町十四
印刷者 石城郡平町新屋町十四
發行所 石城郡平町新屋町十四
電話 一四四
代印所 石城郡平町新屋町十四
一冊金 一圓
一月金 三十圓
三月金 九十圓
半年金 一百八十圓
一年金 三百六十圓
廣告料 一行一圓 一月五圓 三月十圓 半年二十圓 一年四十圓
日刊(日曜祭日)休刊

安島軍醫所藏の 乃木將軍陣中揮毫

「山川草木」の詩 近く展覽會に公開

軍神乃木大將の遺物展覽會は近く東京三越樓上に開かるゝ有名なる七言絶句
山川草木轉荒涼
十里風腥新戰場
征馬不進人不語
錦州城外斜陽立
在滿州陣中の典書の遺墨は山田村安島重三郎氏の令弟安島軍醫が日露役に参加中保典少尉の負傷當時治療に従事したる縁故から將軍の揮毫を乞ひ今日まで所藏してゐる事玉木少佐の知る處となり禮を以て出品方を懇請し氏一行を招き開演し利益金二十て來たので安島軍醫も諒とし快く出品する事になつた。

大神樂の 利益金寄附

瀨谷氏の美舉

四倉町字仲町米穀商瀨谷眞氏は二日四倉座に大神樂主皆川泰治と一行を招き開演し利益金二十圓全部を四倉町出身滿州派遣軍人に慰問金として發送した。

學校看護婦の指導者に 清野女史選抜さる

十一日から大阪市に開かる 全國講習會に出席

文部省では全國小學校に學校看護婦代表者を集め學校看護婦設置に補助を設ける事を奨励し石城關する講習會を開き趣旨の徹底に於ても既に内郷村に於て講習會を計ると共に學校看護婦の指導の計劃が具体化するに至り各町者とする事となり代表者を人選するが、文部省では三月十一日置講習會に出席し得る代表者はから五日間大阪市に於て全國の二人と決定その中一人は平町平

産業組合豫算

産業組合石城郡部會總會は十四日平町事務所を開き明年度豫算を協議する。

四倉署でオートバイ

四倉警察署では管内有志の寄附によりサイドカー付オートバイ價格一千圓を備品として購入。

内郷の泥棒

當時住所不定無職山形縣東田川郡里川村大字馬渡生れ菅原藤太郎(三ノ五三)外數名を集め花札賭博(〇)は二月十二日午後六時頃内郷村警察炭礦病院第二號待合室で腰掛けの上においてあつた同村大字高坂字御殿坑夫木村金吾のオーパー價格八圓を窃取した事發覺平署に捕はれたが、同村大字内町渡邊長藏から六圓の靴を窃取した余罪も判明した。

糞尿汲取問題に 平署動き出す

期成同盟會で決議

平町を中心とする附近農民は既報の如く糞尿無汲取りを主張し態度強硬であつたが、今回平町、大浦、夏井、高久、飯野、平窪、好間、赤井、小川、草野その他の農民は結束して無料汲取期成同盟會を組織し家主に交渉したが家主側で應せぬため應せぬ家主のはくみ取らぬ事を決議したので平署で公安に關する問題として注意を拂ふに至つた。

第二校で 雛祭り

三月三日は桃のお節句です、女の子のある家では緋毛氈の雛壇に雛を飾つてお祝ひをする、平町地方では大いむ

坊さん達の賭博

福住院に平署員踏み込む

石城郡小名濱町蛭三南福住院住職宮島壽光(五六)同妻宮島イシ(五四)の兩名は二日午前零時半頃同町小野岩太郎(四六)司藤リ(五三)外數名を集め花札賭博開帳中平署員に踏み込まれ逮捕を苦にした結果である。

老人縊死

磐崎村大字上湯長谷倉炭礦第三號長屋居住鈴木山次郎(七一)は二日午後一時頃自宅梁に帶を吊し縊死を遂げた。原因は喘息を苦にした結果である。

時計店で万引

駈落の男女

田村郡小野新町吉田傳吉(二三)り次第に盗み廻り二日平署に捕はれた。同日柴田(二七)と戀におはれた。根本時計店に立寄つた際、悪心を起し金指輪價額四圓五十錢を萬引した事發覺兩名を平署で取調中である。

漁夫一名 行衛不明

石城郡豊岡村磯政井富治(三三)は二月二十八日江名町字中之作鈴木權三郎所有の石油發動機漁船鈴榮丸に乗込み双葉郡請戸濱沖三十海里の場所、機船底曳網漁業に従事午後七時半頃激浪のため船體が破れ海水が浸入すあてがないのだ、あゝ萬事休す矣

不遇の佐藤庄太郎氏

最高点で當選するまで

「地盤關係は絶対に不利だつた、更に佐藤を不利に陥れたものは軍資金の不足だつた」と當時を顧みて參謀の某氏が語つた如く實に軍資金は選挙中葉期に全く枯乏した。折角あつた四回も落選した。刻々と選期は迫る、場面はさながらの走馬燈の如くである。幹部連の氣の揉み方は一通りや二通りでない、併し依然軍資金は出来ない、いや出来る

斯うした窮狀の進展中に全く豫期しなかつた天來の福音が電報爲替で選挙事務所に舞込んだ。それは政府筋の某大官(特に名を秘す)が期日を餘す三日前の十六日大枚五千圓の軍資金を送附して來た事だ。幹部室より歡聲がドット天を叩いた。事務所は今までの死の灰色を拂つて活氣溢れ歡聲各所に起ると云つた有様で幹部の面々は相馬へ、双葉へ、それから石城へと飛び出した。一夜が明け十七日には完全

その筋に達した、十八日には玄人筋では最高点だと採算した。

「金額はさまで大枚ではないかも知れぬが某大官の志が全軍を奮起せしめた」最高点一萬九千二百餘票で當選した佐藤氏は老眼より涙を流して「何もいゝとまで感激した、第三區の不文律となつてゐた石城郡對相双兩郡の問題は彼れが力闘によつて破られた、彼の戦勝は彼れ晩年を飾るのみならず第三區に大なる歴史を畫した。

海城

日活大 小夏川 杉川 勇江 作 愈公開 平館

人事周旋業 前借金横領

千葉縣南葛飾郡北方村人事周旋業石井光五郎(四七)は昨年四月石城郡赤井村菅野要の姪添田みつぎ(十六)を千葉縣葛飾郡行徳町林浩三方に二百十五圓の前借で住込させる事とし百四十五圓の内金の内八十五圓を横領、赤井村大字大平坑夫遠藤金藏長女遠藤カメヨ(十四)を千葉縣中山町栗原子之吉方に二百圓で世話する事とし百圓を受取り四十圓を横領したので告訴により

胃腸

内科 専門 村松

十二指 腸胃病 腸胃病

淋病 婦人病 皮膚病

専門 院 醫 科

(七〇一話電)

平署で石井光五郎を詐欺横領罪として取調中である。

平町人事

▲出生
二町目三四板橋勇治二女サツ子 榎樋小路田村郡二瀬村糖塚松ケ作三四安藤張袋藏六女照代 胡摩澤築館正三女ミツ子

▲婚姻
北海道札幌南三條西二町目六横山秀男(二六〇)平町北目町鈴木恒(二六〇)

▲死亡
久保町青木アサ(四三二)

産婆看護婦生徒募集

願書 四月八日迄(可成至急)
修業年限(産婆看護婦を通じて一ケ年)

平町一丁目
石城産科婦人科看護婦学校
電話三五七番

本年は
黒靴の……王座
明るい政治に……黒靴
戦勝の誇りは……大塚の靴

安い靴は……大塚へ

靴原暴騰に次ぐ暴騰なれど先値在庫品豊富故に値上げせず

大塚支店製靴部
平町電七七番

生徒募集

時代に適した婦人の職業
産婆、看護婦

卒業一ケ年
申込四月八日迄
入学無試験

平町南町
平産婆看護婦学校
校長 清野キヨ
電話三〇七番

外科 整形外科

内臓外科 醫學士 松永憲一
外科一般

産科 婦人科

院長 木村寅次郎
平町字新川町
木村病院
電話一六四番

急性慢性を問はず 淋疾は立派に全治す

(一)淋疾尿道炎、(二)消渴、(三)膀胱カタルには驚く可き効目がある

高級治淋新薬 トリップチン
特約店 大平屋薬店
電話六四二番

公債 勸業債券

高價買入
御一報次第店員參上可仕候
平町五丁目二二
佐々木株式会社
電話二五三番

病室完備
平町南町
X光線科
上田外科醫院
電話一二九番

専門内科一般

〔内科ハ何デモ診療致マス
呼吸器病バカリデハアリマセン〕

平町南町六五改(電話一八一番)

川井内科診療所

醫學士 川井重子
女醫 川井安子

外科 一般外科 内臓外科

性病科 X光線科
入院隨意(自炊の便あり)

元赤心堂病院跡
安齊外科醫院
電話四七五

和洋銅鐵金物問屋

釜屋商店
諸橋久太郎
電話九九番

吉田眼科病院

平町紺屋町 電話六八番